

【政治】

21 日：市政府党組織、テーマ民主生活会を開催

21 日、大連市政府党組織は肖盛峰大連市長主宰による民主生活会を開き、中央巡査チームによるフィードバックを回顧するとともに収賄事案の教訓をテーマに、今後より一層政治生態を浄化・修復していくことなどが議論された。

（24 日付大連日報 01 面）

26 日：譚作鈞書記、ラオスの国会副主席と会見

26 日、譚作鈞大連市党委書記はラオスの国会副主席と会見を行った。譚書記は会見上、大連は中国東北地区で最も早く改革開放を行った都市であり、30 年以上経過した現在、世界の数多くの都市と友好関係にあることを挙げ、ラオスとも今後様々な分野で協力していきたいと期待を述べた。

（27 日付大連日報 01 面）

26 日：大連市党委常務委員会、会議開催

26 日、大連市党委常務委員会は会議を開催し、「『講話の学習・上海を目標にする・思想解放・真を掴み実を行うこと』の大学習大討論活動に関する実施意見」及び「『講話の学習・上海を目標にする・思想解放・真を掴み実を行うこと』の大学習大討論活動の工作方案」を審議・採択した。会議は譚作鈞大連市党委書記が主宰した。

（28 日付大連日報 01 面）

29 日：肖盛峰市長、大連領事事務所の丸山所長と会見

29 日、肖盛峰大連市長は在瀋陽日本国総領事館在大連領事事務所の丸山浩一所長と会見を行った。市長は会見の席上、大連の日系企業数や日本からの投資額、友好都市など大連と日本双方が良好な関係であることについて述べ、同事務所には今後双方が様々な分野で協力していけるような架け橋になってほしいと述べた。これに対し丸山所長は、双方の協力、友好発展を促進できるよう協力していく旨述べた。

（30 日付大連日報 01 面）

【経済】

23 日：大連市人材工作指導小組会議開催

23 日、大連市人材工作指導小組会議が開催され、「人材発展体制改革の深化に関する実施意見」、「大連市人材イノベーション・創業支持に関する補足規定」の審議などが行われた。

（24 日付大連日報 01 面）

23 日：大連市「鴻雁連盟」人材コンサルティングサービスメカニズム始動

大連市における人材工作のために、政策提案のコンサルティング、情報流通、提言・要求、政策執行、状況のフィードバックを行うルートとして「鴻雁連盟」が設立され、23 日、開業式が開催された。式典には譚作鈞大連市党委書記も出席し講話を行った。

（24 日付大連日報 01 面）

23日：大連市党・政府代表団、新疆八師石河子市を視察

23日、大連市党・政府代表団は、新疆生産建設兵団第八師石河子市を視察し、肖盛峰大連市長は大連市から新疆ウイグル自治区の応援のために派遣された幹部人材を激励した。これは、習近平総書記の重要講話の精神を行動に移し、第6回全国一対一（中国語：「対口」）新疆支援工作会議の指示を全面的に実行したものの。

（25日付大連日報 01面）

24日：大連市党・政府代表団、八師石河子市と支援工作座談会等開催

24日、大連市党・政府代表団は、八師石河子市を視察すると共に、同市と一対一（中国語：「対口」）の支援工作座談会及び協力プロジェクト署名式を開催した。（肖盛峰大連市長・鐘永毅八師石河子市長も出席し講話を行った。）これは、新疆ウイグル自治区支援を進め、二つの地域の交流と融合を促進する。（これまでも大連市は八師石河子市に対し無償資金援助や幹部の人材派遣等を行ってきた。）

（26日付大連日報 01面）

28日：肖盛峰市長、公立病院総合改革作業を調査研究

28日、肖盛峰大連市長は、市内の病院及びその運営状況を視察し、医療関係者等と座談会を行った。その際、人民の福祉に着目し公益に立脚して、人々が更に満足する医療衛生サービスの新たな構造を作り出すよう求めた。

（29日付大連日報 01面）

28日：肖盛峰市長、江蘇沙鋼集団董事局の龔盛常務執行董事と会見

28日、肖盛峰大連市長は江蘇沙鋼集団董事局の龔盛常務執行董事（同社総裁）と会見を行った。（29日付大連日報 02面）

29日：肖盛峰市長、都市建設プロジェクトの進捗状況を調査研究

29日、肖盛峰大連市長は、都市建設プロジェクトの進捗状況を調査研究するため、地下鉄5号線建設現場及び火車頭体育场改造工事現場を視察するとともに、東港ビジネス区を訪問し白雲雁水送電プロジェクトと港東220キロボルト変電所プロジェクトについて企画建設状況を聴取した。

（30日付大連日報 01面）

高新園区上半期 GDP、前年同期比 7.7%増

高新園区の発表によると、同区上半期のGDPが前年同期比7.7%増であることがわかった。同区は著しい経済発展だけでなく、近年は産業、交通、商業、都市建設、住宅等の分野も力をつけてきており、同区GDP増加率は大連市1位、全国平均水準に位置している。

（24日付半島晨报 A14面）

日本貿易振興機構、日本農産品貿易商談会を開催

日本貿易振興機構（JETRO）主催による日本農産品貿易商談会が開かれ、日本・中国企業合わせて約70社余りが参加した。今回日本から訪れた企業は、主に日本米や魚類等輸出向け農産物について、ハルビン、長春、大連など東北の企業らと商談を行った。

（24日付大連晩報 A07面）

（注）8月24日～8月30日の大連日報、半島晨报、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。